

県が国際会議5件誘致

13～14年度 補助金利用で初

千葉県は2013年度と14年度の2年間に5件の国際会議を誘致する。13年度に3件、14年度に2件を開催する。国際会議の開催は外国人訪問客の補助金を使った誘

による経済効果を期待できると見られる。

県の補助金を使った誘

致は初めてという。13年6月に千葉市で開催する「第40回日本毒性学会学術年会」(約1400人が参加予定)のほか13年7月、千葉市で開催の「第12回アジア太平洋物理会議」(約600人が参加予定)などを誘致した。13年度は3件の開催で計2050万円、14年度は2件で計1500万円を補助する予定。これは国際コンベンションビューロー(千葉市)による。13年度の3件で宿泊や観光などで約6億円の経済効果が見込まれるという。

千葉県は今年度から1200人以上の参加者があるなど、一定の条件を満たすと会議開催にかかる費用のうち最大1000万円を補助する制度を始めた。東京都や横浜市も最大1000万円を補助するなど誘致競争が激しくなっている。10年の首都圏の国際会議の開催回数は東京都が510件で最も多い。次いで神奈川県が180件、千葉県の103件だった。